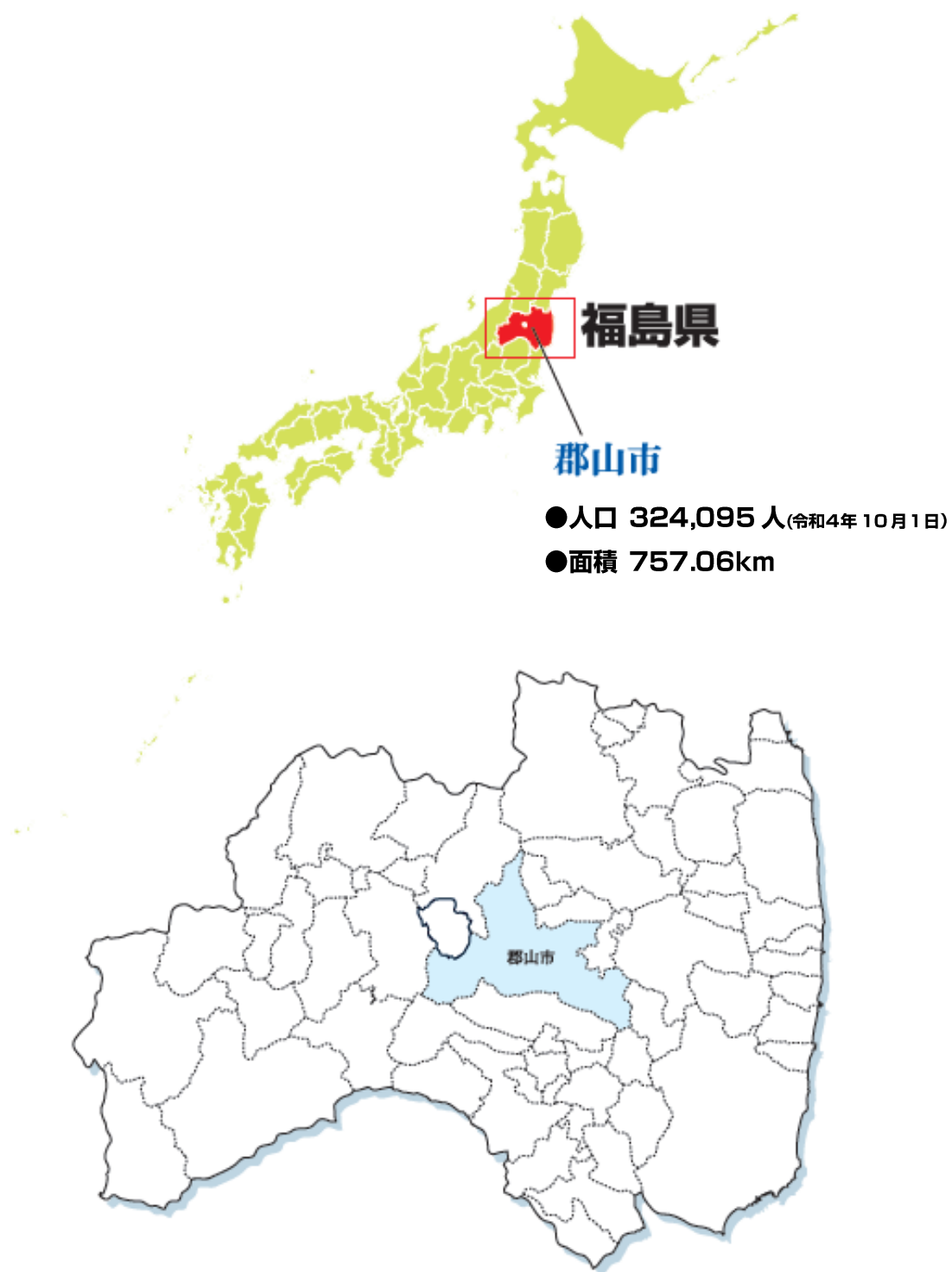


要 望 書



郡山地域道路整備促進期成同盟会会長
郡山商工会議所会頭 滝田 康雄



目 次

1. 令和5年度当初予算における道路整備費予算の大幅な確保について
2. 国道288号富久山バイパスの整備促進について
3. 内環状線の整備促進について
4. 国道4号（あさか野バイパス）の全面立体交差化について
5. 国道49号（安子ヶ島地区の拡幅）の4車線化について

1. 令和5年度当初予算における道路整備費予算の大幅な確保について

道路は、市民生活や経済・社会活動を支える基礎的な社会資本であり、地域の安全・安心、地方創生及び地域経済に好循環をもたらすなど、道路のストック効果は多様にあり、これを早期に発現させるためには、着実かつ計画的な整備が重要であります。

令和4年3月に起きた福島沖地震をはじめ、近年、頻発する自然災害に備え、東京電力福島第一原子力発電所事故を含む東日本大震災を教訓に、災害時の代替路線の確保や高度医療施設へのアクセス短縮、老朽化が進む道路や橋梁の着実な点検・措置の推進、ダブルネットワーク強化など安全性・信頼性の向上に資する取組など、新たな社会・経済の要請に応えながら将来を見据えた道路整備が必要であります。

郡山地域は、医療、教育等の都市機能は郡山市に集中しており、救急車両や災害時の連絡路としても、周辺市町村からのアクセスは喫緊の課題であり、地域活性化、魅力あるまちづくりを進めるためにも、幹線道路整備が必要です。

つきましては、道路整備関係予算の大幅な確保を強く要望します。

2. 国道288号富久山バイパスの整備促進について

国道288号は、県中地域の郡山市と浜通り地域の双葉郡双葉町を結ぶ延長85.5kmの幹線道路であり、緊急輸送道路第二次確保路線に指定されており、また福島県復興計画の「復興まちづくり・交流ネットワーク基盤強化プロジェクト」において一部が「ふくしま復興再生道路」となっている幹線道路です。

県中地域では郡山市富久山町から田村市船引町までバイパスが順次整備されていますが、交通量が非常に多く、未整備区間において生活道路に通過交通が入り込むため、早期の整備が課題であり、ついでには郡山市の幹線道路「内環状線」と接続する富久山バイパスは、市街地渋滞緩和重要区間でもあることから、早急に道路整備を行うための財源確保を要望します。



富久山バイパス未整備部分



3. 内環状線の整備促進について

郡山市の環状道路として計画されている内環状線は、郡山市安積町荒井のあさか野バイパスとの交差点から、郡山市昭和町の東部幹線との交差点までを結ぶ環状道路であり、国道288号富久山バイパス接続予定地点から国道288号と交差して県道小野郡山線に至る区間が未整備となっています。

については、郡山市中心市街地の渋滞解消のため、早期に未整備区間を整備するための財源確保を要望します。

郡山市環状道路網計画図



4. 国道4号（あさかのバイパス）の全面立体交差化について

国道4号（あさかのバイパス）は、市街地を通過する交通の適切な分散・誘導のため、高規格道路として計画され、昭和49年度の事業着手から30年以上にわたり建設された道路であります。

しかし、郡山市久留米地内の仁池向交差点から南側の交差点は、平面交差のままとなっており、朝夕には日常的に渋滞が発生しています。また交差点での渋滞が、市内の生活道路につながってしまうことから、市民生活に大きな影響を及ぼしております。

については、国道4号（あさかのバイパス）の円滑な交通確保及び市内交通の円滑化のため、全面立体交差の整備を要望いたします。



仁池向交差



柴宮交差点

5. 国道49号(安子ヶ島地区の拡幅)の4車線化について

国道49号は、福島県いわき市と新潟県新潟市を結ぶ直轄国道であり、郡山市を東西に横断する交通の大動脈となっております。

また、物流や地域間交流、観光において東北地域の重要路線としての役割を果たしております。平成9年度に熱海バイパスが整備され、温泉やスキーなど観光に訪れる車両の円滑化が図られましたが、2車線区間は渋滞が顕著であります。

については、本県交通を支える根幹道路として安全な交通環境を確保するためにも、郡山市喜久田町から熱海町安子ヶ島間の4車線化を要望いたします。



熱海方面

